札幌市立東橋小学校

Eタイム (総合的な学習の時間) 全体計画

1 総合的な学習の時間の目標

<新学習指導要領>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題 に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、 積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

く学校教育目標>

- 自ら考え行動する 明るく心豊かな子の育成
 - ○進んで学習する子 (知) … 意欲的・創造的な学習態度の育成
 - ○進んでよいことをする子(徳)… 道徳性の涵養と向上心の育成
 - ○進んで体をきたえる子 (体) … 健康でたくましい心身の育成

2 目標を実現するにふさわしい探求課題

- (1) 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題
 - ○福祉·健康
 - ○国際理解
- (2) 地域や学校の特色に応じた課題
 - ○地域・環境
 - ○人との関わり(進路探求)

3 探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

- ○問題を把握する力:自分で取り組みたいことを見つけ、見通しをもって活動する。
- ○問題を解決する力:問題解決に向けて、自分で考え判断し活動する。
- ○表現・交流する力:自分の考えや思いを伝え、友達のよさを見つけ自分に生かす。
- ○自分を見つめる力:活動をふり返り、自己を評価することができる。

4 指導の改善・充実(主体的・対話的で深い学び)

(1) 主体的な学びの視点による学習指導

一人一人の問題意識を大切にし、自分たちの力で調べ、分かったことを表現・交流する一連の学習過程を踏まえた指導をする。

(2) 対話的な学びの視点による学習指導

課題別グループで学習する単元を設定し、協同的な学習を充実させる。他者との 協働や外界との相互作用を通じ、自らの考えを広げ深めるような学びの充実を図る。

(3) 深い学びの視点による学習指導

今まで以上に学習過程の質的向上を目指す。各教科等で身に付けた資質・能力を 何度も活用・発揮できるような学習場面を生み出す。

5 評価について

- ・各単元の指導目標を明確にするとともに、総合的な学習の時間で身に付けたい力(前述)を意識した指導に基づいた評価を行う。
- ・一単位時間内の評価だけではなく、長いスパンで児童の変容を見取るようにする。 そのために、学習の記録を随時残しておき、教師が評価に活用するとともに、児童 が自己評価に役立てるようにする。
- ・結果としての発表や作品だけではなく、問題解決の過程において身に付けた力や取 組の態度などを評価するようにする。